

# 大 槌 コ ミ ュ ニ テ イ 通 信

心豊かにいきいきと暮らすことができる地域コミュニティの実現を目指し、自治会・町内会が独自に実施している交流会の様子を紹介します！

## 【グラウンドゴルフ交流会 ～臼沢自治会～】

震災後に人口が急増している小槌川流域エリア（臼沢・寺野・三枚堂等）を中心に、新旧住民の交流促進や高齢者の孤立防止を図るため、毎週月曜日にグラウンドゴルフを通じた交流会を実施しています。

参加者の吉村 <sup>よしむら</sup> 勝見 <sup>かつみ</sup>さんは、「震災後、町方から三枚堂地区に引っ越してきました。グラウンドゴルフは人と人との交流ができる若返りの機会です。」と笑顔で話していました。同じく参加者の小笠原 <sup>おがさわら</sup> ミナ <sup>みな</sup>さんも、「高齢になると外出する機会が少なくなる中、週1回のグラウンドゴルフが楽しみと生きがいになっています。」と嬉しそうに話していました。

臼沢自治会では、今後も様々な活動を展開しながら、住民同士が顔見知りになる機会を創出し、みんなで楽しく仲良く暮らすことができる地域づくりに励んでいきたいとのことです！



## 【松の下交流の場(みんなかだれ松の下)～松の下町営住宅自治会～】

平成28年度に完成した末広町町営住宅において、日常的に入居者や近隣住民同士が顔を合わせてコミュニケーションできる機会を創出するため、「松の下かだれ場」という独自の交流サロンを毎週土曜日に開催しています。

7月4日には第1回目の交流会が行われ、住民の皆さんは音楽や茶菓子を嗜みながら、会話を花を咲かせていました。上野 <sup>うえの</sup> 秀雄 <sup>ひでお</sup>自治会長は、「新型コロナウィルス感染症の影響でなかなか集まることができなかったが、独りで家の中にいるよりも住民同士で自由に交流できるオープンな場があればと思い、みんなで企画した。これからもみんなでアイデアを出し合い、みんなで楽しく“かだる（集まる・語る）”場の創出に努めていきたい。」と意気込んでいます！

